



きっしょういいん

夏



●13年をありがとう
そしてこれからもよろしく

●はり・きゅう往診治療

●震災支援レポート



13年をありがとう そしてこれからもよろしく

今秋、療養病棟30床を京都民医連中央病院西館に移転します

吉祥院病院は、南区で約60年間医療活動をしてきました。社会的・経済的に困難な患者さんも多い土地柄で、この地域で民医連の病院として大きな役割を果たしてきました。

京都保健会の病院再編事業にともない、吉祥院病院も大きな転機を迎えます。その第一弾となるのが、この秋の療養病棟の京都民医連中央病院への移転です。

建設中の京都民医連中央病院西館は、本年9月に竣工し、10月に上京病院の全病棟と吉祥院病院の医療療養病棟を移転し、411床の病院としてリニューアルします。西館には、緩和ケア病棟・医療療養病棟・障害者病棟を配置し、本館の急性期医療・リハビリと連携して、今まで以上に質を高め、急性期から慢性期・在宅まで切れ目のない医療を提供できるようにします。

吉祥院病院もリニューアルを計画しています。計画の内容は、次号以降でお知らせします。

療養病棟は

「最後のよりどころ」

療養病棟は、高齢化が進む中で、急性期医療から慢性期、リハビリ、そして在宅へと移行する一連のニーズに応え、地域の高齢者医療と生活支援を担う病棟として、1999年4月に開設されました。

京都市民医連南ブロックの拠点病院として診療所の在宅支援の役割を果たし、また南区内の居宅介護支援事業所や行政機関からの在宅生活困難な高齢者の入院相談やショートステイの依頼などにも応え、「最後のよりどころ」として地域になくてはならない存在となってきました。

さらに、生活困難な方の受け皿としてだけではなく、病院と在宅の架け橋となり、リハビリの場としての役割も果たし、患者さんと家族の生活に寄り添い、その人らしい生活を大切にしたケアを行ってきました。重度の認知障害で寝たきりになってしまった方が、スタッフの見守りと声かけから、様々な反応や言葉が見られるようになり、歩けるようになって在宅生活へ戻られるというケースもあります。

地域の 総合ケアステーション として

秋以降、病棟の医療はこれまでど

吉祥院病院のあゆみ

- 1951.12.3
吉祥院診療所開設
- 1958. 5.15
吉祥院病院開設
(診療所を病院化—20床でスタート)
- 1988. 8.13
改築・改装竣工記念集会
- 1999. 4.1**
一般病床86床を、一般病棟44床・療養病棟30床に変更
- 2011.10.1**
療養病棟30床を京都民医連中央病院西館に移転（予定）
- 2012. 4
改修工事着工（予定）
- 2013. 4**
リニューアルオープン（予定）



おり地域のかかりつけ医としての役割を果たし、また病院での治療が一段落した患者さんの在宅復帰をサポートします。

病院の規模は小さくなりますが、リニューアルで在宅医療や訪問看護などの地域密着型の医療・介護に力を入れていきます。終末期の患者さんの在宅での看取り、訪問看護やデイサービス、訪問リハビリもさらに拡充し、地域の総合ケアセンターとしての役割も果たしていきます。これからも吉祥院病院へのご支援をよろしくお願いいたします。

社団法人京都保健会は2011年4月1日より「公益社団法人」へ移行しました。

京都府公益認定等審議会は2011年3月23日、当会の公益認定申請に対し、京都府に「公益認定の基準に適合」との答申をし、同月30日に府より認定を受け、4月1日に公益社団法人に移行・登記しました。

当会の歴史を踏まえ、地域医療に貢献し、室料差額を一切徴収せず、無料低額診療を発展させ、“いのちの平等”を実現する公益性を貫き、今後ますます向上に努めます。

療養病棟にゆかりのある方に
思い出を語っていただきました

あんなこと
こんなこと

療養病棟の思い出



吉祥院病院医療療養病棟
ありがとうございます

担当医 三浦 次郎



そして死ぬべきなのか」ということです。

療養病棟は、病状は安定しているものの治療が必要な方の生活を支援するところです。したがって、人生の最期をここで迎える方もいます。2001年から今年3月末までに70人の方を看取りました。約2/3は悪性腫瘍以外で亡くなっています。誤嚥のため、食べるのが危険になり、胃瘻^{ろう}を作り、そして胃瘻からの栄養さえ誤嚥して、胃瘻栄養もできなくなることがよくあります。認知症は非常に進んでいます。その時でも、ご家族の呼びかけには、目を開けたり、少ししゃべったりされます。しかし元通りに良くなることはなく、やはりお迎えがやってきます。悩むのは、最期をどのように迎えるかです。以前はむくんできてもなお最期まで点滴をしていました。一日わずか500mlの点滴でも、最期まで点滴をしていると、亡くなられた時の顔を苦しそうなのです。たくさんの方を看取ってきた医師の話を聞き、むくんできたら、肺にもむくみが来て苦し

くなることを知りました。それからのご家族とお話をして、むくんできたら点滴を中止することにしました。そうすると、びっくりするくらい安らかなお顔になるのです。

若いスタッフが多く、人の死に直面したことがなく、最初は本当に緊張していました。今は、点滴を中止した後、ご家族の承認を得て、お風呂に入れるまでに大きく変わってきました。亡くなるまで、尊厳を持った人として接し、その人らしくあるように努力しています。私はスタッフに多くのことを教わりました。一度しかない人生の最期をどのように迎えるのか、一人ひとりが違った人生を送ってこられた方です。ご家族やスタッフとともに、悩みながら、模索を続けてきました。これからも悩みながら、模索していくことになるでしょう。

吉祥院病院医療療養病棟に感謝します。

療養病棟の歴史と未来

看護部長 高谷 順子



2011年10月、いよいよ12年間続いた医療療養病棟が中央病院西館に移転し新たに30床から48床に増床されスタートします。政



府の療養病床削減の動きの中、医療が必要な在宅復帰困難な患者さんが年々増加し、慢性期の病棟としてなくてはならない病棟となっています。

療養病棟は、急性期病棟を支える役割、在宅復帰調整やリハビリ、家族さんの介護負担軽減など急性期では担えない病棟機能としてその役割を果たしてきました。看護の面でも病棟の存在は大きく、看護師と介護福祉士がお互い尊重し合いながらそれぞれの専門性を生かし共働で患者さん・家族を支えてきました。

患者さん一人ひとりの残存機能を引き出すケア、胃ろうから経口摂取が可能になった事例、認知症・徘徊・不穏患者さんへの落ち着きを取り戻す添い寝の実践、「褥瘡は絶対に治す」の褥瘡患者へのこだわり、ターミナル患者さんの看取り、定期的なデスカンファレンスやお悔み訪問、四季おりおりに工夫した行事、レクレーション等々。これら長年積み重ねてきた科学的根拠に基づいたあきらめない看護・介護実践は、患者さんの可能性を引き出し、患者さんの変化は看護・介護への確信と看護の楽しさ、やりがいに繋げ、スタッフは成長し、力量をつけてきました。



今後は、吉祥院病院で積み重ねた医療・看護・介護実践をさらに深め慢性期病棟としてその役割を果たしていきたいと思っています。

療養病棟13年目を迎えて



3階病棟棟長 豊田 園子

現、療養病棟の立ち上げのときに関わらせていただきました。介護保険が始まる1

年前の、1999年の4月に開設でした。立ち上げ時には、今のように介護福祉士さんがまだ1名もいなかったの、看護師ばかりで開始しました。試行錯誤での開始で、一体どうなることかと不安もありましたが、それでも新しい挑戦にわくわくしながらあれこれ皆で考えながらの開始だったことを懐かしく思い出します。今は3代目の師長さんが、介護職との共同も成功させ、医療療養病棟のスタイルを確立していただいたと思っています。

この10月には吉祥院病院から療養病棟がなくなってしまうということになり、とても寂しく感じることもありましたが、同じ京都市民医連の中への移動であり、存在がなくなるわけではありません。更に進化を遂げ、今後も活躍していきたいと思っています。

療養病棟の思い出



九条診療所看護師長 松下 とも子

前任の豊田師長より「ここに居たいのなら師長を引き受ける」と言われ、

力も無いのに老年寄りの笑顔見たさに受けてしまいました。

若きケアワーカーがベテランのナースに萎縮する事が無い様、介護を全面に出して、生活の場に近づける様な病棟作りを目指しました。ベテランナースにすれば、ブライドを傷つけられる事もあったでしょう。でもスタッフ一丸となって笑顔の見える病棟にしてくれました。

また、医療行為があまりできないので「食べる事」をととても重視し、栄養課の方々に直接食事介助していただきました。

その結果誤嚥しにくい形態の食事を見た目もとても綺麗に作って下さって、目と舌で楽しめました。本当に「一口はすごいな」と感心させられました。お誕生日会も栄養課の援助がなければ続かなかったでしょう。ありがとうございました。

褥瘡（床ずれ）のラップ療法も思い出のひとつです。最初取り組んだ時は、「こんな臭く、ちっとも治らん方法は



ご家族や 看護師からの メッセージ

●反応のない母にいつも声かけて下さり、最期まで人として接して下さったのがうれしかったです。悪くなってからもお風呂に入れてもらって洗濯物がたまっているのを見るとすごくうれしかったです。ここは人間らしく死ねる病院ですね。（ご家族より）

●病院に対しては、感謝の気持ちしかなく、スタッフが優しかったこと、行事に参加した時の笑顔の写真正返し、うれし泣きました。また亡くなる前の状態の悪い時でも好きだったお風呂の湯船につけてもらったことも感動しました。病院の方がお悔み訪問に来られることも信じられませんでした。家族の立場からしてみると、これ以上嬉しいことはないのでは非続けてほしいです。（ご家族より）

●亡くなられた後の患者さんの体を家族の方と一しょに拭かせてもらった時に「床ずれもなく、きれいな体ですね。よくしてもらったことがよくわかります。」とおっしゃっていただいたことをよくおぼえています。（病棟看護師より）

●亡くなられてから家族の方から感謝の手紙を頂きました。改めて残された大切な時間をどう過ごすのか、家族を含めて考えていきたいと感じることができました。（病棟看護師より）



2階病棟師長 田中 亜由美

私の故郷、 吉祥院病院ありがとう

吉祥院病院の療養病棟が誕生して、今年で13年目を迎えました。人間で言う中学生ですね。

二度としない」と言っていたのですが、治った傷跡を見て以来、虜（とりこ）になってしまいました。あちこちの施設に「安上がりで良く治る」と教えた事を思い出します。

色々な取り組みもスタッフの自主性に任せ、ドン！と構えて見守ってくださった三浦先生のおかげで私の看護人生の中で一番生き生きとした時間を過ごしました。

本当に楽しかった。中央病院へ移っても療養病棟を愛する気持ちは変わりません。

遠くからエールを送ります。

振り返ると、いろんな事が思い出されます。高齢者が多いこの病棟では、「今この時」を患者さんやご家族、職員と一緒に笑ったり、感動して涙したりしてきました。認知症の患者さん、人生最期を吉祥院病院で迎えられる患者さん、そこには患者さん一人ひとりの生活背景があり、私たちはその関わり「一期一会」から学ぶ姿勢を大切にしてきました。

診療報酬改定で、療養病棟に医療区分が導入され、医療依存度が高い患者さんが入院されることが近年多くなりました。そんな中でも、リハビリ課に待望の理学療法士・作業療法士が採用されたことは、大きな存在でした。患者さんを一人の生活者と捉え、在宅に帰るケースが着実に増えました。病棟行事も一緒に取り組み、病棟スタッフも刺激を受け、更にもっといい内容を、と論議できるようになりました。

私が一番実感していることは、療養病棟はなくてはならない病棟、だということです。急性期治療を終え、行き場を失う患者さんが年々増えています。

日々の事例から、リハビリや在宅調整が必要な方、転院待ちの方、家族が介護の手をちょっと休めたい時など、慢性期医療を担う役割がある病棟だと思っています。

現在、中央病院西館建設準備も着々と進んでいます。病棟内のレイアウトや壁・床材などの検討、もうすぐ建物もお目見えします。患者さんが安全に入院生活を送ることができるよう業務内容など、会議を開催しています。

今まで、吉祥院病院療養病棟で積み重ねてきた糧は、私たちの財産です。私たちが出会った患者さんやご家族、療養病棟を支えてくださった多くの方々に、感謝致します。ありがとうございました。



お知らせ

東日本大震災 緊急支援募金に ご協力ありがとうございました。

吉祥院病院では震災が発生してからすぐに緊急支援募金を取り組み、職員はもちろん、患者さんや地域の皆さんにも受付窓口やホームページなどを通じてご協力をお願いしてきました。皆さんから寄せられた募金は総額で1,728,811円（5月末現在）となり、私たちが加盟する京都民主医療機関連合会を通じて被災された方々へ届けました。ありがとうございました。

被災地の復興はこれからです。引き続きご協力をよろしくお願い申し上げます。



編集後記

昨年の夏は酷暑で、クーラー・扇風機に頼る毎日が続きましたが、今年は、昨年並みの暑さにはならないみたいですね。しかし、東日本大震災の影響もあり節電しなければいけないですね。そこで、バケツ水に足を浸して暑さを凌ぐというのでもいいんじゃないでしょうか。快適な夏になるかもしれませんね。

(岡)

保険による

京都民医連 川端鍼灸治療院

はり・きゅう往診治療を 始めさせていただきました！

～お試し無料体験もあります！～



私達が心を込めて
治療させていただきます！

「少しでも多くの方に、楽になって欲しい！」との思いから、4月より吉祥院病院の先生方にご理解いただき、皆さんのお住まいのエリアでは、きゅう往診治療を始めさせていただきました。ハリは髪の毛ほどの細さで、痛みはほとんどありません。それでも「ちょっと怖いわ...」という方はお試し無料体験にもお伺いしますので、お気軽にお問い合わせください！

往診の条件：身体的理由により通院困難で、医師の同意書を取得した方

対象となる疾患：神経痛、リウマチ、腰痛症、五十肩、頸腕症候群、頸椎捻挫後遺症など

自己負担金：1回約**350円**（2km未満 1割の場合）

※保険負担率や距離によって異なります。※自己負担ゼロの方は無料です。

お問合せ先：京都民医連 川端鍼灸治療院

606-8384 京都市左京区川端通り夷川上ル新生洲町100

TEL.(075)762-2101

震災支援 レポート

また宮城に 来てほしい!!

外来看護課 吉田 有希

4月24～27日の三泊四日の日程で、宮城県塩釜市にある坂総合病院に医療支援に行ってきました。

坂総合病院には、全国の民医連加盟団体より毎日80～90名の支援者が入り活動しています。

活動内容は、

1. 避難所を訪問し医療相談・足浴。

2. 長町地区の地域訪問（ここは津波の被害の大きいところです）。

3. 坂総合病院の診療支援。

4. 松島や長町にある施設の支援。

です。私は、坂総合病院の救急外来の支援に入りました。坂総合病院は震災直後から病院機能を回復させ救急車の受け入れをしています。

震災直後は低体温や怪我など重症な方が多かったようですが、私の支援中は胸痛・めまい・下痢・嘔吐の方が多く、疲れやストレスによる症状の悪化、避難所内の感染がひろがっていました。また、通り魔に襲われ右手6針・頭2針縫う怪我を負われた

方もいて、治安が悪くなってきたと感じました。

着いた日に、少し時間があつたため、海岸沿いの被害のひどい地域の様子を見に行きました。被災前は海水浴場として、賑わっていたところですが、家はなぎ倒され、あるのは土台と石の門のみ、電柱も標識も倒れていて何も残っていない状況でした。

現実を突きつけられ、『津波って、本当に怖い、何もかも呑み込んでしまうんだ。』と、自然の脅威をひしひしと感じ、こんな時の人間は本当に無力だと思いました。

しかし、このひどい状況の中、被災された人たちは淡々と日常を取り戻すためにがんばっています。私たちも被災地を忘れずに、少しでもよいから力になれるように協力していくことが大切だと思いました。最後に被災された方の言葉です。

《自分達は、復興に10年かかると言われてるけど、頑張るよ！だから忘れないで、また宮城に来てほしい!!》



1列目の中央が吉田看護師

外来診療体制のお知らせ



2011年6月現在

			月	火	水	木	金	土
朝	内科	1診	近藤	近藤	清洲	三浦	近藤	近藤
		2診	三浦	三浦	井上	近藤(3診)	清洲	三浦
		3診		沢田		梶 (完全予約制)		
	外科	1診	加藤	谷村	倉田	倉田	鈴木	長岡
昼	内科	1診	近藤	近藤	春田 (糖尿病)		近藤	
		2診	清洲	中野 (内科/産婦)1・3・5週			三浦 (糖尿病)	
	外科	1診					泌尿器科	
夜	内科	1診	沢田		中野		福岡	
		2診	梅本		細野		三浦	
		3診			沢田			
	外科	1診	有吉 18:30~		長岡		素輪	
		3診	泌尿器科					

受付時間 朝 8:00 ~ 11:30
夜 16:30 ~ 20:00

診療開始は朝9:00、夜18:00
(月・金曜日の夜の内科は17:30)

診療体制は事前に告知なく変更
する場合があります。ご了承ください。

◎昼は予約制の診療です。事前の予約を
お願いします。朝・夜は一部が予約制
です。

予約に関することは「予約・相談コー
ナー」でお尋ねください。

◎内科の急患の方(16歳以上)は、朝8
時から夜9時まで、受付時間外でも診
療します。

◎当病院は社会福祉法の無料低額診療事
業の指定病院です。保険や負担金でお
困りの方は、早めに受付にご相談くだ
さい。

○特定健診は医療保険者が行う健診です。健診を受けるためには医
療保険者が発行する『受診券』と『健康保険証』が必要です。

対象となる方	対象年齢	自己負担額
①京都市国民健康保険	40 ~ 74歳 の方	保険者により異なります (①京都市国保は500円)
②被用者保険者の被扶養者(家族)※		
③国民健康保険組合※		

※②被用者保険と③国民健康保険組合は受診いただけない医療保険者があ
ります。病院窓口または電話にてご確認ください。

上記の健診制度の対象でない方も、吉祥院健康友の会の健診など受けていただける健診制度がありますので、当院健診担当者までお問い合わせください。

連絡先：保健管理課 電話075-691-6473 (直通)

○京都市民の方が受けていただける健診

京都市国民健康保険の特定健康診査とほとんど同じ内容で
す。対象になる方には京都市から案内がとどきます。

対象となる方	自己負担額
④京都市民の後期高齢者医療の被保険者	負担はありません
⑤京都市民の生活保護受給者	

吉祥院病院で実施中の健診



公益社団法人 京都保健会

吉祥院病院

〒601-8314 京都市南区吉祥院井ノ口町43
TEL 075-672-1331
FAX 075-691-3477
<http://www.kissyuin-hp.org/>



交通のごあんない

●公共交通でお越しの方

JR 西大路駅徒歩 7 分
市バス「西大路九条」下車
南西へ徒歩 5 分
市バス「吉祥院車道町」下車
南東へ徒歩 5 分

●お車でのご越しの方

西大路九条の交差点を西へ
1つ目の信号を南へ 200m
病院の南西方向に駐車場があります

